

# もう一度「オーム乳業」のことを思い出してほしい

## オーム乳業株式会社 (新勝立町)

長年市民に愛された牛乳・乳製品を販売し、現在は業務用商品の生産に特化した「オーム乳業」。10年前に惜しまれつつ生産を中止した「オームリング」がこの夏、期間限定で復刻販売されることになりました。この復活にける思いを、復刻販売を発案した本社販売部企画管理課企画グループリーダーの近浦貴人さんに話を伺いました。

Vo 1.20



◀復刻のための試作は主に1人の社員が担当し、それをプロジェクトチームのメンバーで何度も試飲しました

現在は、業務用商品を生産しています

1934年、宅配牛乳を瓶詰めして販売を始めたのが、当社の事業の始まりです。64年前から学校給食用牛乳の供給を開始しました。牛乳・乳飲料の販売が減る冬場でも一定の収益を確保できるようにと、生クリームの販売を始めた頃から事業を拡大していきまし。最盛期には10種類ほどの牛乳・乳製品を生産し、量販店にも卸していました。しかし、競合する企業が増えたり、お茶や炭酸飲料など飲料製品の種類も増えてきたことから、業務用商品の生産にシフトしました。

### オームリング復活劇の始まり

業務用商品の展示会等に行くたびに、「オームリングはもう作らないの?」という声を10年間いただき続け、この商品は当社の象徴的な商品だったのだなと改めて思いました。また、市民の方や社員の中でもオームリングを懐かしむ声がありました。さらに、当社の製品の量販店での販売がなくなるところから、オーム乳業は倒産したのではと思っている方もいらっしやるようで、このあたりでもう一度当社のことを思い出してもらえればと思っていました。そして、考え続けて「大牟田の夏の風物詩である大蛇山まつりで限定販売を」と、社内で発案したのが2020年の2月のことでした。

### 地元を元気づけたい

発案当初は大蛇山まつりでの限定販売を想定していましたが、その頃からコロナ禍で暗くなっていた地元を元気づけたいという思いも合わさり、本格的に復活

に向けてのプロジェクトが進み始めました。

プロジェクトは始まったものの、当時の原料が手に入らないものもある中で、元の味を再現可能なのか、量販店での販売ルートの開拓ができるのかなど、課題は山積みでした。試作・試飲を重ねましたが、やればやるほどいろいろな意見が出てきて頭を抱えました。なにせ、ペテラン社員の味覚と記憶のみが頼りです。調整を重ねた結果、2022年5月にやっと完成しました。

「オームリング復活」を発表してからは、電話や販売サイトからの問い合わせが後を絶ちません。7月12日からの生産開始が待ち遠しいです。ここで多くの反響をいただけたら、後々は毎年夏季限定で販売し「大牟田の夏の飲み物といえばオームリング」と言ってもらえるようになるとうれしいですね。

### イチオシ!社員!!

開発部品質管理課  
廣橋 弘次さん



原料の受入れから出荷までの各段階で、品質の確認をしています。皆さんの健康に関することなので、責任重大です。覚えることはたくさんありますが、今後はいろいろな生産現場を経験して、総合的に判断できる社員になりたいです。